

---

---

# 日本科学哲学会

## 第49回(2016年)大会

期日：11月19日(土)・20日(日)  
場所：信州大学 松本キャンパス

大会参加費：1,000円(非会員の方でもご参加いただけます)  
所在地：〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1  
交通案内：JR松本駅東口、松本バスターミナルよりバスで15分 バス停「大学西門」下車

---

---

### 11月19日(土)

#### 研究発表(9:30-12:00)

《A会場(第1講義室)》(9:30-12:00) 司会：1-2 飯田 隆(日本大学)、3-5 中山康雄(大阪大学)

- 岡 城 真 代(千葉大学)・・・意味にとって「客観的であること」はいかにして可能か  
—認知意味論的言語観からの考察—
- 和 泉 悠(京都大学・日本学術振興会)・・・There is no problem for Predicativism to be solved by Predicativism
- 三 木 那由他(京都大学)・・・話し手の意味を決定する主体という想定
- 浅 野 将 秀(首都大学東京)・・・ウィトゲンシュタインの「不完全な像」  
—『草稿』における単純性をめぐる考察と写像理論—
- 四 津 雅 英(東京海洋大学)・・・二重否定文の発話の付加的役割について

《B会場(第2講義室)》(10:00-12:00) 司会：1-2 丹治信春(日本大学)、3-4 松本俊吉(東海大学)

- 小 川 祐 輔(筑波大学)・・・第一人称の権威と〈頭の中にある意味〉
- 勝 亦 佑 磨(東京大学・日本学術振興会)・・・目的論的機能主義に基づく志向性の自然化  
—ドレツキとミリカンの表象論の比較検討—
- 若 林 佑 治(東京大学)・・・説明ギャップをめぐる議論の整理とその批判的検討
- 太 田 陽(名古屋大学)・・・美的経験と情動

《C会場(第4講義室)》(10:00-12:00) 司会：1-2 服部裕幸(南山大学)、3-4 山田圭一(千葉大学)

- 李 太 喜(東京大学・日本学術振興会)・・・自由概念における選択可能性と行為者性の関係性  
—現代自由意志論のドグマに対抗して—
- 対 馬 大 気(東京大学)・・・意志と理由把握
- 鈴 木 雄 大(日本学術振興会)・・・意図の選言説と身体動作の選言説
- 植 野 仙 経(京都府立洛南病院)・・・ノージックによる知識の条件を用いて妄想を定義する

《D会場(第5講義室)》(10:00-12:00) 司会：1-2 岡本賢吾(首都大学東京)、3-4 菊池 誠(神戸大学)

- 藤 田 翔(大阪大学)・・・古典的時空と量子論的時空の定式化に向けて
- 鈴 木 佑 京(民間企業)・・・意味使用説と不完全性定理
- 関 帆 志 生(北陸先端科学技術大学院大学)・・・直示語を扱うための Indexical Hybrid Logic の拡張
- 竹 内 泉(産業技術総合研究所)・・・聖徳太子と真田幸村に言語哲学者は何を思うか

理事会・評議員会・大会実行委員会(12:00-13:30) 《会場：206 演習室》

総会(13:30-14:10) 《会場：法経第2講義室》 総会后石本賞授与式

シンポジウム(14:15-16:45) 《会場：法経第2講義室》

「人工知能の哲学：知能の理解と実現に挑む工学と哲学の対話」

オーガナイザー・司会：菊池 誠(神戸大学)

提題者：松王政浩(北海道大学)、松阪陽一(首都大学東京)、松崎拓也(名古屋大学)、松原 崇(神戸大学)

特別講演(16:55-17:55) 《会場：法経第2講義室》

講演者：菊池 聡(信州大学)

講演題目：「疑似科学への心理学的アプローチ」

司会者：戸田山和久(名古屋大学)

懇親会(18:00-20:00)

会費：一般5,000円 学生もしくは求職中の研究者3,000円

会場：あずみホール(生協食堂)

### 11月20日(日)

ワークショップ(9:45-12:00)

I.「推論の自然化へ向けたアプローチ：実践的推論と認知科学の接点から」《会場：人文ホール》

オーガナイザー：小口峰樹(玉川大学)

提題者：西堤 優(東京大学)、文 景楠(東京大学)

II.「戸田山和久『恐怖の哲学』書評会：情動の哲学理論からアプローチするフィクション論と意識の哲学」

《会場：第4講義室》

オーガナイザー：西條玲奈(北海道大学)

提題者：源河 亨(日本学術振興会・東京大学)、森 功次(東京大学・山形大学)、

鈴木貴之(南山大学)、戸田山和久(名古屋大学)

理事会・編集委員会・大会実行委員会(12:00-13:00) 《会場：206 演習室》

研究発表(13:15-14:15)

《A会場(第1講義室)》(13:15-14:15) 司会：古田智久(日本大学)

- 佐 々 木 渉(大阪大学)・・・線引き問題に対するラウダンの批判の再検討と新たな研究の可能性
- 高 橋 和 孝(北海道大学)・・・カルナップ哲学における「解明」について

《B会場(第2講義室)》(13:15-14:15) 司会：松阪陽一(首都大学東京)

- 菊 池 翔 士(東京大学)・・・Soames の出来事タイプとしての命題
- 鹿 野 祐 介(東北大学)・・・人概念の原初性と人の同一性

《C会場(第4講義室)》(13:15-14:15) 司会：松王政浩(北海道大学)

- 本 間 真佐人(北海道大学)・・・第三のアブダクション解釈による CADDIS の方法論の検討
- 中 山 康 雄(大阪大学)・・・実践的推論とアブダクション

《D会場(第5講義室)》(13:15-14:15) 司会：伊勢田哲治(京都大学)

- 吉 沢 文 武(工学院大学)・・・非存在の価値と福利の性質
- 鈴 木 聡(駒澤大学)・・・Harsanyi-Sen 論争と代数的差測定

## ワークショップ（14:30-16:45）

### Ⅲ.「**哲学的自然主義のメタ哲学的評価**」《会場：人文ホール》

オーガナイザー・提題者：鈴木貴之（南山大学）

提題者：井頭昌彦（一橋大学）、金杉武司（國學院大学）

### Ⅳ.「**道徳心理学からの展望**」《会場：第4講義室》

オーガナイザー・提題者：片岡雅知（東京大学）

提題者：信原幸弘（東京大学）、太田紘史（新潟大学）